

第1468回 千葉医学会整形外科例会

日時：令和4年12月16日（金）15：00より（大学院部門）
令和4年12月17日（土）8：30より（一般部門）

場所：千葉大学医学部附属病院3F 大講堂（ガーネットホール）



千葉大学大学院医学研究院整形外科学

- 口演時間は全て3分です。
口演時間は厳守してください。

 - 質疑応答は簡潔にお願いします。
全て一括討論を行います。

 - 発表はコンピュータープレゼンテーションとします。
Windows Power Pointで作製したデータを入れた
USBメモリースティックを御持参下さい。

 - 参加費5,000円を受付にて納入して下さい。

 - 千葉医学会に未入会の方は必ず入会して下さい。

 - 当日は千葉医学会費（5,000円）、いのはな同窓会費（5,000円）、
医会費（10,000円…卒後10年まで）、同門会費（令和4年度まで
未納分）を納入して下さい。

 - 千整会忘年会 参加費10,000円
12月17日（土）18：00より
ホテルミラマーレ6F 「ローズルーム」

 - 当日行われる会議は下記の通りです。
一般社団法人千整会社員総会
12月17日（土）12：10～12：30
千葉大学医学部附属病院ガーネットホール
- ※当日は、亥鼻キャンパス駐車場が御利用できます。

千葉医学会整形外科例会・千整会Awardに関する規約

- * 千葉医学会整形外科例会発表の中から特に優秀な3演題を対象とする。
(基礎部門1演題、臨床部門1演題、若手部門(卒後4年以内)1演題)
- * 平成24年度より1例報告部門は臨床部門に統合し、代わりに若手部門を新設した。
若手部門は卒後6年目まで、かつ大学院帰局前の医師が筆頭演者として発表する演題を対象とする。
- * 選考は例会の行われる2日間で選考委員によって決定される。
- * 座長と選考委員の評価によって決定する。ただし座長や選考委員が共同演者の場合は評価より除外する。基礎、臨床、若手それぞれ最優秀演題を決定する。
- * 採点項目は、1)発表内容、2)スライド、3)発表口調、4)質疑応答、5)発表時間の厳守で構成される。
- * 最終選考会議にてAwardを決定する。
- * 受賞者へは賞状と賞金50,000円を授与する。

以上

千整会Award選考委員長
聖隷佐倉市民病院 名誉院長
南 昌平

千葉医学会整形外科例会・千整会Awardに関する規約

- * 千葉医学会整形外科例会発表の中から特に優秀な3演題を対象とする。
(基礎部門1演題、臨床部門1演題、若手部門(卒後4年以内)1演題)
- * 平成24年度より1例報告部門は臨床部門に統合し、代わりに若手部門を新設した。
若手部門は卒後6年目まで、かつ大学院帰局前の医師が筆頭演者として発表する演題を対象とする。
- * 選考は例会の行われる2日間で選考委員によって決定される。
- * 座長と選考委員の評価によって決定する。ただし座長や選考委員が共同演者の場合は評価より除外する。基礎、臨床、若手それぞれ最優秀演題を決定する。
- * 採点項目は、1)発表内容、2)スライド、3)発表口調、4)質疑応答、5)発表時間の厳守で構成される。
- * 最終選考会議にてAwardを決定する。
- * 受賞者へは賞状と賞金50,000円を授与する。

以上

千整会Award選考委員長
聖隷佐倉市民病院 名誉院長
南 昌平

千葉医学会整形外科例会・千整会Award歴代受賞者氏名

第1回 平成16年度

基礎部門

椎間板髄核投与により後根神経節に生じる変化" Inflammatory Crescent"
国立下志津病院整形 村田 泰章

臨床部門

前方椎弓根スクリューを用いた長範囲頸椎前方固定術
国保成東病院整形 新 昶 正 明 腰 塚 周 平
門 田 領 山 本 晋 士
古 矢 丈 雄

第2回 平成17年度

1例報告部門

対麻痺が癌の初発症状となった転移性胸髄内腫瘍の1例
千葉大整形 成 田 都 萬納寺 誓 人
宮 下 智 大 門 田 領
西 尾 豊 山 田 寛 明
染 谷 幸 男 大 河 昭 彦
山 崎 正 志
千葉市立青葉病院整形 村 上 正 純

基礎部門

γ7脊髄損傷に対するG-CSF (granulocyte colony stimulating factor)の治療効果とその機序について
千葉大学大学院 西 尾 豊

臨床部門

神経筋原性脊柱変形に対する下位腰椎までのinstrumentation手術(脊柱変形と骨盤の矯正効果)
国立千葉東病院整形 高 相 晶 士 井 上 雅 俊
船橋整形外科西船クリニック 中 田 好 則
聖隷佐倉市民病院整形 南 昌 平 小 谷 俊 明

第3回 平成18年度

1 例報告部門

重症睡眠時無呼吸症候群を合併したリウマチ性高度環軸椎垂直亜脱臼の1例

松戸市立病院整形 赤木 龍一郎 丹野 隆 明
品田 良之 飯田 哲
安宅 洋美 金 泰成
佐野 栄 藤塚 光 慶

基礎部門

Wnt-Rykシグナルは脊髄損傷後の軸索伸展を阻害し機能回復を制限する

千葉大学大学院 宮下 智大

臨床部門

Sprengel shoulderの治療成績

千葉県こども病院整形 西須 孝 亀ヶ谷 真琴
見目 智紀

第4回 平成19年度

1 例報告部門

外傷後に発症したchylous knee effusionの1例

国立病院機構千葉東病院整形 田原 正道 勝見 明
赤澤 努 大塚 嘉則
千葉県救急医療センター整形 北原 聡太

基礎部門

ラット脊髄由来Glial-Restricted Precursorの分離とAstrocyteへの分化誘導

千葉大学大学院 古矢 丈雄

臨床部門

アンカーを用いない鏡視下腱板修復術の治療成績

松戸整形外科病院整形 石毛 徳之 黒田 重史
住吉 徹是 丸田 喜美子
篠原 寛 休

第5回 平成20年度

1 例報告部門

膝関節内に生じた滑膜血管腫の1例

千葉大整形 星 裕子 佐 粧 孝 久
中 川 晃一 鶴 岡 弘 章
東 山 礼 治
井上記念病院 小 林 幸 平

基礎部門

ラット脊髄圧挫損傷モデルにおけるグリア前駆細胞由来アストロサイト移植の検討
千葉大学大学院 古 矢 丈 雄

臨床部門

腱板不全断裂に対する鏡視下腱板修復術の治療成績

松戸整形外科病院整形 石 毛 徳 之 黒 田 重 史
住 吉 徹 是 丸 田 喜 美 子
篠 原 寛 休

第6回 平成21年度

1 例報告部門

頸椎OPLLに合併した椎間板ヘルニアにより急性四肢麻痺をきたし、術後著しい脊髄腫脹を呈した1例 -その病態について-

松戸市立病院整形 萩 原 茂 生 安 宅 洋 美
宮 下 智 大 品 田 良 之
飯 田 哲 河 本 泰 成
鈴木 千 穂 佐 野 栄
高 澤 誠
松戸整形外科病院脊髄センター 丹 野 隆 明

基礎部門

骨粗鬆症モデルラット腰椎の感覚神経支配の特性とリセドロネート投与および運動療法がもたらす効果
千葉大学大学院 折 田 純 久

臨床部門

当院における経皮的内視鏡下腰椎椎間板摘出術(PELD)70例の経験

小見川総合病院整形 清 水 純 人 佐 藤 正 樹
染 谷 幸 男 加 藤 啓

特別賞

自家細切軟骨片と滑膜細胞の同時移植による関節軟骨欠損の修復

千葉大学大学院 Louay Fallouh

第7回 平成22年度

1 例報告部門

ポリエチレンの磨耗により人工膝関節術後前方脱臼をきたした1例

千葉大学整形 佐藤 祐介 鈴木 昌彦
佐 粧 孝久 山口 智志
小林 達也 池川 直志
齋藤 雅彦 赤木 龍一郎

基礎部門

体外衝撃波照射によるラット神経筋接合部の破壊と再生

千葉大学大学院 見目 智紀

体神経障害性疼痛に対する内因性オピオイド前駆物質遺伝子導入による鎮痛効果

千葉大学大学院 石川 哲大

臨床部門

後十字靭帯温存型人工膝関節の最大屈曲角度に関連する因子の検討

千葉大学大学院 小林 達也

第8回 平成23年度

1 例報告部門

骨端線を伴う若年者前十字靭帯付着部剥離骨折の2例

松戸整形外科病院整形 石毛 徳之 篠原 寛 休
藤塚 光慶 住吉 徹 是
黒田 重史 丹野 隆 明
丸田 喜美子 安宅 洋 美
村田 亮 荻野 修 平

基礎部門

椎間板動的圧迫は椎間板局所の持続的な炎症と神経傷害を惹起する

ーラット尾椎椎間板穿刺圧迫モデルを用いた検討ー

千葉大学大学院 宮城 正行

臨床部門

むかで競争における外傷調査 (第3報)

北里大学医学部整形 東山 礼治
渡辺病院整形 宮本 周一 高森 尉之
平山 博久 渡辺 英一郎

第9回 平成24年度

若手部門

環軸椎の後方転位を伴った歯突起骨折の一例

君津中央病院整形

宮本卓弥	大塚誠行
蓮江文男	中嶋隆規
藤由崇之	山内友規
竹下宗徳	大田光俊
廣澤直也	

基礎部門

Mmp13に対するshort interfering RNA (siRNA) の膝関節内注射投与による変形性膝関節症進行抑制効果の検討

千葉大学大学院 赤木 龍一郎

臨床部門

腰椎変性後側弯に対する前後合併矯正固定術の成績

千葉大学整形

大鳥精司	折田純久
山内かづ代	鈴木都
佐久間詳浩	久保田剛
及川泰宏	稲毛一秀
西能健	中田幸夫

第10回 平成25年度

若手部門

両側椎骨動脈周囲に進展した骨巨細胞腫に対して術前の椎骨動脈血行再建・塞栓術が有用であった1例

千葉大整形

小野嘉允	大田光俊
古矢丈雄	稲田大悟
神谷光史郎	牧 聡
國府田正雄	

基礎部門

ラット股関節nerve growth factor投与モデルにおける支配感覚神経の特性の変化に関する検討及び疼痛行動評価

千葉大学大学院 大前 隆 則

臨床部門

3D MRIによる足関節外側靭帯の形態評価

千葉大整形

山口智志	渡辺淳也
向山俊輔	村松佑太
赤津頼一	葛城穰
府川泰輔	遠藤純
佐粧孝久	
松本浩史	

千葉大学医学部付属病院放射線部

第11回 平成26年度

若手部門

陳旧性大胸筋腱断裂の1例

金沢病院整形 貞 升 彩 脇 田 浩 正
高 橋 仁 高 山 篤 也

基礎部門

Extended Extensor Digitorum Communis (EDC) splitting approachの解剖学的検討－尺骨茎状突起骨折の内固定を目的として－

千葉大学大学院 助 川 浩 士

臨床部門

馬尾神経鞘腫摘出術に伴う神経脱落症状

千葉大整形 古 矢 丈 雄 國府田 正 雄
稲 田 大 悟 神 谷 光史郎
大 田 光 俊 牧 聡

独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター整形 大 河 昭 彦
千葉市立青葉病院整形 村 上 正 純

第12回 平成27年度

若手部門

大腿骨転子部骨折術後に発症した仮性動脈瘤の1例

千葉メディカルセンター 木 下 英 幸 橋 本 将 行
平 山 次 郎 藤 田 耕 司
竹 内 慶 雄 岩 崎 潤 一
山 崎 博 範 北 村 充 広
森 川 嗣 夫

基礎部門

長期保存凍結乾燥多血小板血漿の骨癒合促進効果

千葉大学大学院 志 賀 康 浩

臨床部門

小児期・思春期および若年成人期（AYA期）に発症した高悪性度の骨・軟部肉腫のサバイバーにおける結婚と妊孕性について

千葉県がんセンター 米 本 司 岩 田 慎太郎
鴨 田 博 人 石 井 猛

第13回 平成28年度

若手部門

大腿骨近位部骨折に対する早期手術の周術期合併症の比較検討

聖隷佐倉市民病院	穂積 崇史	岸田 俊二
	小谷 俊明	赤澤 裕
	佐久間 毅	佐々木 敬太
	上野 啓介	中山 敬太
	平松 翔	南 昌平

基礎部門

末梢神経障害性疼痛に対するVein Wrappingの疼痛抑制機序

千葉大学大学院 廣澤 直也

手指屈筋腱牽引によるA1 Pulleyの形態変化

千葉大学大学院 山崎 厚郎

臨床部門

第8頸椎神経根障害による下垂指症例に対する治療法の検討

千葉大整形	國府田 正雄	古矢 丈雄
	飯島 靖	齊藤 淳哉
	北村 充広	折田 純久
	稲毛 一秀	大 鳥 精司
千葉市立青葉病院	六角 智之	

第14回 平成29年度

若手部門

脊髄静脈への逆流を伴う脊髄硬膜外動静脈瘻8例の血管造影像の検討

成田赤十字病院	穂積 崇史	板橋 孝一
	喜多 恒次	板寺 英人
	川口 佳邦	萬納寺 誓泰
	林 浩一	府川 泰輔
	星 裕子	齋藤 正仁

基礎部門

サルコペニアにおける酸化ストレスの関与および抗酸化剤の効果の検討

千葉大学大学院 木下 英幸

臨床部門

低侵襲L5/S前方固定 (L5/S Oblique Lateral Interbody Fusion: OLIF51) 手技の確立と検証

千葉大整形 折田 純久

第15回 平成30年度

若手部門

超高齢者における人工肩関節全置換術の治療成績

船橋整形外科病院

嶋田洋平 高橋憲正
竹内康剛 濱田博成
星加昭太 上田祐輔
森岡健介 渡海守人
松木圭介 菅谷啓之

基礎部門

凍結乾燥多血小板血漿の薬理学活性の検討

千葉県がんセンター

千葉大整形

木下英幸 稲毛一秀
折田純久 阿部幸輝
志賀康浩 乗本将丈
井上雅寛 古矢丈
海村朋孝 大鳥精司

臨床部門

手根管症候群を初発とした若年女性の全身性アミロイドーシスをともなう多発性骨髄腫の1例

東京女子医科大学 岩倉菜穂子

第16回 平成31年度（令和元年度）

若手部門

人工知能を用いた大腿骨近位部骨折の診断

千葉大整形

聖隷佐倉市民病院

山田有徳 牧 聡
岸田俊二

基礎部門

RNA-seqを用いた慢性疼痛モデルマウスの脊髄における遺伝子発現変化の検討

千葉大学大学院医学研究院 機能形態学

穂積崇史 山口淳
北城敬子 實石達也

臨床部門

リバーズ型人工肩関節置換術におけるNotchingの発生頻度と臨床成績

千葉大整形 嶋田洋平

第17回 令和2年度

若手部門

術前の立位時腰椎アラインメントが単椎間腰椎椎体間固定術の術後成績に及ぼす影響

東千葉メディカルセンター	大山秀平	井上雅寛
	渡辺敦也	中嶋隆行
	佐藤祐介	青木保親
千葉県立佐原病院	久保田剛	
千葉大整形	折田純久	大鳥精司
東邦大学医療センター 佐倉病院	中川晃一	

基礎部門

疼痛慢性期における脊髄の遺伝子発現プロファイルの特徴とCdk15の機能に関する検討

千葉大学大学院医学研究院 機能形態学	穂積崇史	澤井撰
	北城敬子	實石達也
	山口淳	

臨床部門

機械学習を用いた頸髄損傷の予後予測

千葉大整形	沖松翔
-------	-----

第18回 令和3年度

若手部門

整形外科医では診断困難だった、右大腿部痛を呈する『ヘルニア』の1例

聖隷佐倉市民病院	鈴木徳孝	岸田俊二
	小谷俊明	佐久間毅
	上野啓介	飯島靖
	梶原大輔	坂下孝太郎
	奥山晃平	中野志保
	稲熊佳代	野苺家舜
	梅田涼	南昌平

基礎部門

sc-RNAseqによる誘導性気管支関連リンパ組織形成に関する新規細胞集団の解析

千葉大整形	菱谷崇寿	
千葉大免疫発生学	木内政宏	平原潔
	中山俊憲	

臨床部門

仙骨骨折に対する新たな骨盤内後方固定術

聖隷横浜病院	大田光俊	木内均
	竹下宗徳	横谷純子
	山田寛明	天野景治
地方独立行政法人 さんむ医療センター	石川哲大	海村朋孝

千整会奨励賞に関する規約

- * 千葉医学会整形外科例会で発表された演題の中で、2年間の募集期間内に英文誌に採択されたものから特に優秀な3論文を対象とする。
(基礎部門1演題、臨床部門1演題、若手部門1演題)
- * 選考は募集期間終了後に選考委員による査読によって行う。
- * 選考は千葉大学の文部教官から選任した査読委員3名による採点に基づく。各論文の共同演者および所属グループに属する者は当該論文の査読委員から除外する。各査読委員が10点満点で点数をつけ、その合計点を以て選考委員長の総合評価を含め各部門の最優秀論文を決定する。
- * 採点は研究デザインおよび方法、研究テーマの妥当性と意義、結果の有用性などを総合的に評価する。
- * 最高得点を獲得した論文が複数ある場合はその全てに賞を与えることとする。
- * 受賞者へは賞状と賞金50,000円を授与する。

以上

千整会奨励賞 選考委員長
高橋 和久

演題プログラム

12月16日（金）

15：00 開会の辞 落合信靖先生

15：05～15：30 手 基礎 1 松浦佑介先生

1. 有限要素解析を用いた手関節角度による関節面応力分布変化の検討
千葉大整形 野本 堯
2. 有限要素解析法を用いた母指CM関節症に対する第1中手骨骨切り術後のCM関節圧の変化
千葉大整形 佐久間 昭 利

3. 指PIP関節側副靭帯の強度および手術方法の検討
千葉大整形 久保田 憲 司

4. MRIを用いた手指伸筋腱の画像解剖学的検討
千葉大整形 松 沢 優香里

5. 光学式三次元的動作解析システムを用いた静脈採血手技中の上肢動作分析
千葉大整形 北 條 篤 志

15：30～16：00 膝・足 基礎 渡邊翔太郎先生

6. 脛腓関節離開を伴う足関節果部骨折の手術におけるcenter-center methodの妥当性の検討
千葉大整形 中 嶋 啓 文

7. 2方向X線透視による2D/3Dレジストレーションを用いた、荷重運動における人工足関節の生体内動態解析
千葉大整形 三 上 行 雄

8. Forgotten Joint Score 12を用いたACL再建術の術後1年と2年での成績比較

千葉大整形 坂本卓弥

9. 前十字靭帯再建術後の内側半月板逸脱量に影響を及ぼす因子に対する分析的観察研究

千葉大整形 伊藤竜

10. 内側半月板後根断裂後の膝関節冠状面亜脱臼のMRIによる定量評価

千葉大整形 戸口郁

11. ラット変形性膝関節症モデルにおけるDiclofenac Etalhyaluronate (DF-HA) の関節内投与とヒアルロン酸 (HA) 関節内投与についての疼痛抑制効果、関節症性変化の比較検討

千葉大整形 渡慶次 壮一郎

16:00~16:30 脊椎 基礎1 牧 聡 先生

12. ラット圧迫性脊髄症モデルに対する除圧術とエリスロポエチン併用効果の検討

千葉大整形 白谷悠貴

13. ラット脊髄慢性圧迫モデルにおける、脊髄症発症ラットと無症候ラットの比較

千葉大整形 三浦正敬

14. ラット非骨傷性頸髄損傷モデルに対する早期除圧の有効性
～重症度別の検討～

千葉大整形 永 瀧 優 樹

15. 人工知能を用いた外傷患者体幹CTにおける骨折スクリーニング

千葉大整形 井上 嵩 基

16. 敵対的生成ネットワーク（GAN）による脊髄腫瘍のMRI単純画像から疑似造影画像の生成

千葉大整形 丸 山 隼太郎

17. 敵対的生成ネットワーク（GAN）による頸椎頸髄損傷のMRI T2強調像からSTIR像への変換

千葉大整形 弓 手 惇 史

休 憩

- 16：40～17：00 肩・肘 基礎 橋 本 瑛 子 先生

18. ラットアジュバンド関節炎モデルに対する拡散型圧力波の効果

千葉大整形 平 岡 祐

19. MIAラット肩関節炎モデルにおける疼痛評価

千葉大整形 伊 勢 昇 平

20. リバーズ型人工肩関節置換術前後における三角筋体積の変化と臨床成績への影響

千葉大整形 服 部 史 弥

21. 肘内側側副靭帯の再建方法による安定性比較

千葉大整形 稲 垣 健 太

- 17：00～17：30 股・その他 基礎 瓦 井 裕 也 先生

22. 初回人工股関節置換術セメントステムにおけるcortical hypertrophyは臨床成績に影響するのか？

千葉大整形 寺 川 寛 朗

23. MRIを用いた股関節前方アプローチ肢位における大腿神経血管束への影響の評価

千葉大整形 鶴 見 要 介

24. 日本人骨格に合わせてステム長を短縮したZweimüller型インプラントの固定様式～術後CTを用いた三次元的評価～

千葉大整形 米屋 貴史

25. 関節炎におけるSemaphorin 3Gの役割について

千葉大整形 正田 純平

26. scRNA-seqによる誘導性気管支関連リンパ組織 (iBALT) 形成に関する新規細胞集団の解析

千葉大学大学院免疫発生学 菱谷 崇寿 木内 政宏
平原 潔 中山 俊憲

27. CD69はS1P1を抑制することで、Tissue resident memory T cellの組織常在性を制御する

千葉大整形 平 沢 累
千葉大学 免疫発生学 岩村 千秋 平原 潔
中山 俊憲

17:30～18:00

脊椎 基礎2

志賀 康浩 先生

28. 人工知能を用いたMRIによる化膿性脊椎炎とModic変性の鑑別

千葉大整形 向畑 智仁

29. ラット卵巣摘出 (OVX) モデルにおけるRomosozumab投与による骨癒合促進効果

千葉大整形 奥山 晃平

30. ラット腰椎後側方固定術 (PLF) モデルでの骨癒合促進効果におけるRomosozumab至適用量の検討

千葉大整形 俊 徳保

31. PRPを用いたラット後側方固定術モデルにおける骨癒合促進効果の検討

千葉大整形 小田切 拓磨

32. ウサギPLFモデルを用いたフリーズドライ化ヒトiPS細胞由来血小板の骨形成促進効果の検討

千葉大整形 新井隆仁

33. iPS細胞由来不老化間葉系幹細胞による骨再生

千葉大学大学院イノベーション再生医学 田代 奨

18:05~18:30

手 基礎2

金塚 彩 先生

34. 腱移行による母指伸展再建法の確立

千葉大整形 伊藤陽介

35. 爪面对向角度は母指回内角度を反映する～各年齢層における正常域分布～

千葉大整形 谷口慎治

36. ばね指への低用量トリアムシノロン腱鞘内注射の治療成績

千葉大整形 渡辺 丈

37. 前腕骨間膜腱様部の材料特性の調査

千葉大整形 戸口泰成

38. 舟状骨・橈骨遠位端における骨密度の経年的変化

千葉大整形 岩崎 龍太郎

12月17日 (土)

8 : 30 ~ 9 : 00

股 臨床 1

神 野 敬士郎 先生

39. 大腿骨転子部骨折の新しいインプラント選択肢

~CM Fortis Nailの利点と見えてきた課題~

沼津市立病院	吉 村	眞	向 山 俊 輔
	相 庭 温 臣	門 田	領
	小 野 嘉 允	野 口 裕 司	
	伊 東 遥 輝	下 山 勝 仁	

40. 当院における大腿骨頸部骨折に対する骨接合術後Late segmental collapse発生率の検討

習志野第一病院	森	貴 大	菅 野 真 彦
	三 橋	繁	萩 原 雅 司
	杉 岡 佳 織	中 村 伸一郎	
	木 下 知 明	鎌 田 尊 人	
	三 橋	稔	

41. 当院におけるTFNA cement augmentation systemの使用経験

君津中央病院	遠 藤 雄 二	大 塚 誠
	藤 由 崇 之	山 崎 貴 弘
	細 川 博 昭	穂 積 崇 史
	矢 崎 めぐみ	米 井 梨 華
	澤 田 良 平	福 島 駿
	田 中 正	

42. ビスホスホネート製剤長期内服中に人工股関節周囲骨折を生じた1例

千葉大整形	吉 野 啓 人	米 屋 貴 史
	萩 原 茂 生	瓦 井 裕 也
	正 田 純 平	鶴 見 要 介
	平 沢 累	寺 川 寛 朗
	中 村 順 一	

43. 初回洗浄後の遷延した成人化膿性股関節炎に対しCLAPを用いた1例

千葉メディカルセンター 酒井 晋二郎 縄田 健斗
藤田 耕司 橋本 将行
竹内 慶雄 岩崎 潤一
齊藤 雅彦 山崎 博範
芝山 昌貴 池田 耀介
永井 春樹 平山 次郎

44. 寛骨臼骨折後に大腿骨頭壊死をきたしTHAを施行した2例

東千葉メディカルセンター 森川 友貴 葉 佐俊
青木 保親 佐藤 祐介
佐藤 雅 脇田 浩正
堀井 真人 秋山 友紀
佐藤 貴允

9:00~9:25

脊椎 臨床1

穂積 崇史 先生

45. 経終板貫通スクリュー軌道での椎体形成術を併用したびまん性特発性増殖症を有する高齢者の腰椎椎体骨折の1例

国府台病院 橋場 大輔 藤本 和輝
中川 量介 新井 元

46. 当院における軟骨無形成症患者の腰部脊柱管狭窄症に対する治療経験

千葉大整形 鈴木 諒 小田切 拓磨
志賀 康浩 折田 純久
稲毛 一秀 江口 和
向畑 智仁 俊 徳保
渡慶次 壮一郎 大鳥 精司

47. 椎間板造影ができず確定診断に苦慮した椎間板性腰痛の1例

千葉大整形 石山 皓一 渡慶次 壮一郎
志賀 康浩 稲毛 一秀
折田 純久 江口 和
古矢 丈雄 牧 聡
小田切 拓磨 向畑 智仁
大鳥 精司

48. 胸腰椎DISH下端骨折に対する終板貫通スクリューとFenestrated screwによる短椎間固定の試み

さんむ医療センター 飯田 昂 大 石川 哲 大
葛 城 穰 佐藤 淳
佐々木 康 人 武田 拓 時
山 川 奈々子 新行内 龍太郎

49. 脊椎破裂骨折に対する手術検討

君津中央病院 矢崎 めぐみ 藤 由 崇 之
穂積 崇 史 山崎 貴 弘
細川 博 昭 澤田 良 平
米井 梨 華 福島 駿
遠藤 雄 二 大塚 誠
田 中 正

9 : 25 ~ 9 : 45

足 臨床

中 川 量 介 先生

50. 踵骨関節内骨折に対するsinus tarsi approachを用いたプレート固定術の治療成績

船橋市立医療センター 森本 美 希 鮫田 寛 明
池之上 純 男 染谷 幸 男
大原 建 矢野 齐
荒木 貴 裕 三村 雅 也

51. 3DMRIを用いた前距腓靭帯フットプリント面積の計測

千葉大整形 河野 健 太 山口 智 志
木村 青 児 三上 行 雄
中嶋 啓 文 吉本 夕里子
渡邊 翔太郎 佐 粧 孝 久
大鳥 精 司
新潟医療福祉大学 医療技術学部理学療法学科 江 玉 睦 明

52. 3DMRIを用いた前距腓靭帯付着部位置の定量評価と信頼性の検討

千葉大整形	吉本夕里子	山口智志
	木村青児	三上行雄
	中嶋啓文	渡邊翔太郎
	伊藤竜	坂本卓弥
	佐粧孝久	

53. Lisfranc関節脱臼骨折に対する足部用ロッキングプレートを用いた関節固定術

富士整形外科病院	佐久間亮輔	渡邊英一郎
	高森尉之	望月眞人
	木島丈博	山崎修司

休憩

9:55~10:25

肩・肘 臨床

嶋田洋平先生

54. 鏡視下上腕二頭筋長頭腱固定術の手技による成績の比較

船橋整形外科病院スポーツ医学・関節センター	山田有徳	高橋憲正
	松木圭介	佐々木裕
	上田祐輔	星加昭太
	喜友名翼	濱田博成
	松葉友幸	上條秀樹
	玉置大恵	出口友彦
	原口亮	

55. 上腕骨骨折術後偽関節に遅発性感染を合併した1例

成田赤十字病院	佐々木徹	板寺英一
	川口佳邦	萬納寺誓人
	府川泰輔	星裕子
	三浦道明	鈴木健司
	沖松翔	濱野寛之
	梅田涼	河野真奈美
	喜多恒次	

56. 上腕骨近位端骨折における腱板断裂の合併頻度

船橋整形外科病院スポーツ医学・関節センター 永 井 萌 高 橋 憲 正
松 木 圭 介 佐々木 裕
上 田 祐 輔 星 加 昭 太
喜友名 翼 濱 田 博 成
松 葉 友 幸 上 條 秀 樹
玉 置 大 恵 出 口 友 彦
原 口 亮 山 田 有 徳

57. 早期の固定が必要であった鎖骨骨折～座位レントゲン評価の可能性～

千葉県救急医療センター 八 本 直 季 姫 野 大 輔
眞 木 成 美 稲 田 大 悟

58. 人工肘関節置換術後感染に対し持続局所抗菌薬還流を予防的に併用し再置換術を行った1例

千葉大整形 山 形 優 貴 落 合 信 靖
橋 本 瑛 子 伊 勢 昇 平
稲 垣 健 太 平 岡 祐
服 部 史 弥

59. 変形性肘関節症に伴う関節拘縮に対するクロワードドリルを用いたOuterbridge-柏木法の治療成績

西能病院 庄 田 百 佑 堂 後 隆 彦
山 田 均 西 能 健

10:25～10:50

腫瘍

土 屋 流 人 先生

60. 左下肢痛を呈した悪性リンパ腫坐骨神経浸潤の1例

船橋中央病院 鈴 木 徳 孝 阿 部 幸 喜
山 下 桂 志 山 下 正 臣
佐々木 俊 秀 山 岡 昭 義
中 島 聡 之 根 本 和 久
小 澤 真 一

61. 転移性脊椎腫瘍患者の術前好中球リンパ球比（NLR）による術後早期死亡の予測

千葉県がんセンター 武田 昂典 鴨田 博人
木下 英幸 萩原 洋子
米本 司

62. 大腿骨近位部に発生した類骨骨腫の2例
～シンチレーションカウンターを用いた術中腫瘍同定の試み～

千葉医療センター 真先 勇太 阿部 功
山村 純史 今井 英雄
林 浩一 村上 宏宇
大河 昭彦

63. 骨肉腫患者における血清レドックス制御タンパク質発現の臨床および基礎的解析

千葉県がんセンター 木下 英幸 鴨田 博人
萩原 洋子 米本 司

64. 患者由来細胞株を使用した骨巨細胞腫に対する化学療法開発に向けた抗がん剤の網羅的薬効評価試験

国立がん研究センター研究所 希少がん研究分野 秋山 太郎 近藤 格
千葉大整形 土屋 流人 落合 信靖
大鳥 精司
国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 岩田 慎太郎 川井 章

休憩

11:00～11:30

脊椎 臨床2

宮本卓弥先生

65. 術後急性期における重度歩行障害を有する胸髄症に対する反復交互運動歩行リハビリテーションの治療効果

千葉大学医学部附属病院 リハビリテーション部 高瀬 慶太 深田 亮
但木 亮介 桑田 麻由子
石井 駿 森田 光生
赤坂 朋代 村田 淳
千葉大整形 古矢 丈雄 大鳥 精司

66. 機械学習を用いたWebアプリによる脊髄損傷のリハビリ病院退院時ASIA Impairment Scaleの予測

国保旭中央病院 北川 恭太

67. アテトーゼ型脳性麻痺に伴う頸髄症に対しヒト脱灰骨基質使用吸収性骨再生用材料を併用し頸椎後方除圧固定術を施行した1例

千葉大整形	和泉光鎮	永 瀧 優 樹
	古 矢 丈 雄	牧 聡
	井 上 嵩 基	弓 手 惇 史
	三 浦 正 敬	白 谷 悠 貴
	丸 山 隼太郎	志 賀 康 浩
	稲 毛 一 秀	江 口 和
	折 田 純 久	大 鳥 精 司

68. 初期頸髄症に対する新規スクリーニング法の検討

千葉大学医学部附属病院	リハビリテーション部	深 田 亮	但 木 亮 介
		高 瀬 慶 太	桑 田 麻由子
		森 田 光 生	赤 坂 朋 代
		村 田 淳	
千葉大整形		古 矢 丈 雄	大 鳥 精 司

69. 歯突起後方偽腫瘍の術後に歯突起の骨侵食が拡大して病的骨折を起こした1例

千葉大整形	鹿 間 遼	三 浦 正 敬
	牧 聡	永 瀧 優 樹
	丸 山 隼太郎	白 谷 悠 貴
	井 上 嵩 基	弓 手 惇 史
	古 矢 丈 雄	大 鳥 精 司

70. 頰椎後方すべりに伴う椎間孔狭窄により生じた神経根症に対し、後方除圧矯正固定術を施行した1例

千葉大整形	手塚 猛 司	古 矢 丈 雄
	牧 聡	井 上 嵩 基
	弓 手 惇 史	三 浦 正 敬
	白 谷 悠 貴	丸 山 隼太郎
	永 瀧 優 樹	稻 毛 一 秀
	江 口 和	折 田 純 久
	大 鳥 精 司	
千葉医療センター	林 浩 一	村 上 宏 宇
	大 河 昭 彦	

11:30~11:55

膝 臨床1

堀 井 真 人 先生

71. 人工膝関節置換術においてドレーン挿入は必要か

松戸市立総合医療センター	高 野 冴 加	河 本 泰 成
	飯 田 哲	品 田 良 之
	鈴 木 千 穂	佐 野 栄
	宮 下 智 大	加 藤 啓
	山 縣 寛 之	鍋 島 欣志郎

72. 脛骨側に多発性骨嚢腫を伴う変形性膝関節症に対して人工膝関節置換術を施行した1例

済生会習志野病院	野 村 大 樹	宮 城 仁
	小 川 裕 也	池 崎 隆三郎
	具志堅 翔	榎 本 圭 吾
	井 上 雅 俊	鳥 飼 英 久
	原 田 義 忠	

73. インターネット上の変形性膝関節症、腰部脊柱管狭窄症に関する患者向け情報の質と可読性の定量評価

千葉大整形 山村純史 渡邊翔太郎
山口智志 木村青児
三上行雄 戸口郁
伊藤竜 坂本卓弥
中嶋啓文 佐粧孝久

74. 内側半月板後根断裂を伴った膝前十字靭帯損傷の1例

北千葉整形外科 村松佑太 土屋 敢
高瀬完 篠原裕治
小泉涉 金民世
萩原義信 蓮江文男
国司俊一 鈴木誠之
寺門 淳

75. 大腿四頭筋断裂の治療経験

金沢病院 小島匠平 高橋 仁
水谷雅哉 高山篤也

昼 食

12:40~13:10

脊椎 臨床3

井上雅寛先生

76. 当院における腰椎椎間板ヘルニアに対する手術成績の検討

熊谷総合病院 中根涼 今野 慎
太田秀幸 伊藤俊紀
橋本健 柿沼康平

77. 電動式経皮的椎弓根スクリーの経験

下志津病院 西石垣誠友 山中 一
玉井浩 鈴木宗貴
篠原将志
千葉大整形 江口和

78. 後側方固定術PLF術後6年で遅発性SSIを生じた慢性骨髄性白血病患者の1例

千葉大整形	高橋直弘	江口和
	折田純久	稲毛一秀
	志賀康浩	小田切拓磨
	向畑智仁	俊徳保
	奥山晃平	渡慶次壮一郎
	大鳥精司	

79. 腰椎病変から肉芽腫の病理像を得るも確定診断に難渋した1例

千葉大整形	川島悠	小田切拓磨
	志賀康浩	折田純久
	稲毛一秀	江口和
	向畑智仁	奥山晃平
	渡慶次壮一郎	俊徳保
	大鳥精司	

80. 脊椎手術後疼痛症候群 (failed back surgery syndrome) の若年男性の1例

千葉大整形	手嶋源太郎	向畑智仁
	志賀康浩	稲毛一秀
	江口和	折田純久
	牧聡	古矢丈雄
	大鳥精司	

81. 非特異的急性腰痛に対するエコーガイド下 Hydro release有用性の検討

公立長生病院	船石裕樹	丸田哲郎
	土岐恭範	小笠原明
	小野豊	

13 : 10~13 : 35

股 臨床2

菅野真彦先生

82. 当院における非転位型大腿骨頸部骨折に対するFNSを用いた骨接合術の術後成績

千葉市立青葉病院	永井彬登	輪湖靖
	吉本夕里子	吉本拓真
	寺川文英	谷口慎治
	山口毅	山田俊之
	渡邊仁司	茂手木博之
	六角智之	坂本雅昭

83. 不安定型大腿骨転子部骨折に対してOLSAを使用した経験

金沢病院	水谷雅哉	高橋仁
	小島匠平	佐久間詳浩
	高山篤也	

84. 若年男性に生じた大腿骨頸部疲労骨折の1例

千葉大整形	矢野史哉	正田純平
	中村順一	萩原茂生
	瓦井裕也	鶴見要介
	米屋貴史	寺川寛朗

85. 大腿骨近位部骨折は亜鉛欠乏の予測因子である

帝京大学ちば総合医療センター	飯田大輔	重村知徳
	山本陽平	北村昂己
	川口大貴	村田泰章

86. 大腿骨近位部骨折における再手術例の検討

聖隷佐倉市民病院	森安理紗	岸田俊二
	南昌平	佐久間毅
	上野啓介	飯島靖
	梶原大輔	奥脇駿
	大山秀平	岩田秀平
	松井良賢	中島貴子
	小谷俊明	

休 憩

13:45~14:05

小児

及 川 泰 宏 先生

87. 歩行開始後に診断された発育性股関節形成不全（完全脱臼）の検討

千葉県こども病院	有 馬 準之助	柿 崎 潤
	及 川 泰 宏	木 下 大
千葉こどもとおとなの整形外科	亀ヶ谷 真 琴	西 須 孝
	都 丸 洋 平	
東京医科歯科大学整形外科	瀬 川 裕 子	

88. 左下腿骨折術後感染で骨髓炎に至った先天性無痛無汗症児の1例

成田赤十字病院	河 野 真奈実	三 浦 道 明
	板 寺 英 一	川 口 佳 邦
	萬納寺 誓 人	府 川 泰 輔
	星 裕 子	鈴 木 健 司
	沖 松 翔	濱 野 寛 之
	梅 田 涼	佐々木 徹
	喜 多 恒 次	

89. 脳性麻痺患児の下肢装具修理についての検討

千葉県千葉リハビリテーションセンター	小 林 樹	鶴 岡 弘 章
	付 岡 正	常 泉 吉 一
	浅 野 由 美	染 谷 政 幸
	菊 地 尚 久	

90. 小児橈骨遠位端骨折後の変形に対して早期に矯正手術を施行した1例

千葉大整形	細 見 裕 紀	
東京都立墨東病院高度救命救急センター	松 山 善 之	野 苅家 舜
	堀之内 仁 詞	布 目 愛 紗
	金 勤 東	寺 村 晋

14 : 05~14 : 40

脊椎 臨床 4

齊 藤 淳 哉 先生

91. 成人脊柱変形手術における脊椎アライメントと後横隔膜脚腔の解析：急性腹腔動脈圧迫症候群の危険因子

聖隷佐倉市民病院	大 山 秀 平	小 谷 俊 明
	佐久間 毅	飯 島 靖
	奥 脇 駿	岩 田 秀 平
	南 昌 平	
千葉大整形	大 鳥 精 司	

92. 頸椎圧迫骨折による局所後弯変形により平山病に類似した症状を呈した1例

千葉大整形	清 水 文 也	丸 山 隼 太 郎
	古 矢 丈 雄	牧 聡
	井 上 嵩 基	弓 手 惇 史
	三 浦 正 敬	白 谷 悠 貴
	永 瀧 優 樹	大 鳥 精 司

93. 多発性骨髄腫加療中に胸椎化膿性脊椎炎併発後、脆弱性の両側椎弓根骨折を来した1例

千葉大整形	郭 江 裕	奥 山 晃 平
	志 賀 康 浩	折 田 純 久
	稲 毛 一 秀	江 口 和
	向 畑 智 仁	小 田 切 拓 磨
	俊 徳 保	渡 慶 次 壮 一 郎
	大 鳥 精 司	

94. 上位頸椎の硬膜外膿瘍に対してハローベストを用いて保存的治療を行った1例

千葉大整形	結 城 駿	白 谷 悠 貴
	牧 聡	弓 手 惇 史
	井 上 嵩 基	三 浦 正 敬
	丸 山 隼 太 郎	永 瀧 優 樹
	古 矢 丈 雄	大 鳥 精 司

95. 固定術を施行した化膿性脊椎炎の検討

国保旭中央病院	阿部照	新 昶 正 明
	杉山宏	川 村 剛 以
	山内友規	海 村 朋 孝
	降旗裕博	北 川 恭 太

96. modified PVFSを頭側アンカーに使用した後方固定術によって治癒した頸胸移行部化膿性脊椎炎の1例

聖路加国際病院	高田一晃	宮本卓弥
	津端悠	添田沙織
	目黒智子	和田進
	大石隆幸	天羽健太郎
	伊藤幹人	田崎篤
	北村信人	
君津中央病院	藤由崇之	

97. アクネ菌が検出され、サルコイドーシスとの鑑別に難渋した上位頸椎の結核性脊椎炎：症例報告

千葉大整形	中島聡之	牧 聡
	古矢丈雄	井上嵩基
	弓手惇史	三浦正敬
	白谷悠貴	永 瀧 優 樹
	丸山隼太郎	大 鳥 精 司

休 憩

14:50~15:10

膝 臨床2

小 川 裕 也 先生

98. 変形性膝関節症に対するopen wedge(OW) - high tibial osteotomy(HTO)と distal tuberosity tibial osteotomy(DTO)の術後関節鏡所見の比較検討

東邦大学医療センター佐倉病院 吉 田 有 希 赤 津 頼 一
中 島 新 園 部 正 人
齊 藤 淳 哉 山 田 学
小 山 慶 太 山 本 景一郎
岩 井 達 則 村 尾 真 季
中 谷 修 平 中 川 晃 一

99. 高齢者における高位脛骨骨切術の短期臨床成績

柏市立柏病院 守 屋 美知瑠 池 川 直 志
森 永 達 夫 南 徳 彦
池 田 修

100. 脛骨近位部偽関節による内反変形に対しhybrid high tibial osteotomy (HTO) を施行した1例

東邦大学医療センター佐倉病院 村 尾 真 季 赤 津 頼 一
中 島 新 園 部 正 人
齊 藤 淳 哉 山 田 学
小 山 慶 太 山 本 景一郎
岩 井 達 則 吉 田 有 希
中 谷 修 平 中 川 晃 一

101. Charcot-Marie-Tooth病に伴う高度両外反膝・両内反凹足に対して外科的矯正術が奏功した1例～第2報～

千葉大整形 梨 井 泰 熙 寺 川 寛 朗
中 村 順 一 萩 原 茂 生
瓦 井 裕 也 正 田 純 平
鶴 見 要 介 米 屋 貴 志
山 口 智 志 木 村 青 児

15 : 10~15 : 30

手 臨床

大 原 建 先生

102. 上腕三頭筋枝を用いた神経移行にて肩関節機能を再建した腕神経叢損傷の1例

千葉労災病院	田 山 将 暉	阿 部 圭 宏
	池 田 和 義	中 島 文 毅
	橋 本 光 宏	守 屋 拓 朗
	秋 本 浩 二	神 野 敬 士 朗
	濱 田 剛 史	齋 藤 隼
	矢 野 史 哉	

103. 手の軽いケガから外傷の診断能力を向上させる

仙台医療センター	小曾根 英	鳥谷部 莊 八
	三 浦 孝 行	下 寺 佐 栄 子

104. 中手骨骨頭壊死に対して大腿骨外側顆より採取した骨軟骨柱移植術を施行した1例

千葉労災病院	齋 藤 隼	阿 部 圭 宏
	池 田 義 和	中 島 文 毅
	橋 本 光 宏	守 屋 拓 朗
	秋 本 浩 二	神 野 敬 士 朗
	濱 田 剛 史	田 山 将 暉
	矢 野 史 哉	

105. 橈骨遠位端骨折に豆状骨脱臼を合併した4例

新東京病院	植 田 暢	坂 本 兼 太 郎
	高 岡 宏 光	高 野 光

15 : 30~16 : 00

外傷・その他

金 勤 東 先生

106. 深部静脈血栓症の術前スクリーニングとしての可溶性フィブリンモノマー複合体の可能性

帝京大学ちば総合医療センター	川 口 大 貴	重 村 知 徳
	山 本 陽 平	北 村 昂 己
	飯 田 大 輔	村 田 泰 章

107. 診断に難渋した多発外傷後に生じた四肢麻痺の1例

東京都立墨東病院 野 莉 家 舜 金 勤 東
細 見 裕 紀 堀之内 仁 詞
布 目 愛 紗 寺 村 晋
松 山 善 之

108. 転落外傷による外傷性胸部大動脈損傷と脊椎損傷を合併した1例

沼津市立病院 伊 東 遥 輝 門 田 領
吉 村 眞 野 口 裕 司
小 野 嘉 允 向 山 俊 輔
相 庭 温 臣 下 山 勝 仁
富士整形外科病院 望 月 眞 人

109. Ilizarov創外固定後の術後管理について～増し締め的重要性～

県立佐原病院 手 塚 悠 介 紺 野 健 太
林 伸 晃 吉 川 恵

110. 脆弱性骨盤骨折のMRI所見についての検討

千葉大整形 森 岡 勇 貴
聖隷横浜病院 大 田 光 俊 木 内 均
竹 下 宗 徳 横 谷 純 子
山 田 寛 明 天 野 景 治

111. 有限要素解析を用いた下腿骨骨幹部開放骨折治療における荷重量の決定

千葉大整形 本 宮 雅 之 松 浦 佑 介

16:00～16:10 奨励賞発表 高 橋 和 久 名誉教授

16:10～16:20 Award発表 南 昌 平 先生

16:20～16:30 閉会の辞 大 鳥 精 司 教授

千葉医学会整形外科例会・千整会Award歴代受賞者氏名

第1回 平成16年度

基礎部門

椎間板髄核投与により後根神経節に生じる変化" Inflammatory Crescent"
国立下志津病院整形 村田 泰章

臨床部門

前方椎弓根スクリューを用いた長範囲頸椎前方固定術
国保成東病院整形 新 昶 正 明 腰 塚 周 平
門 田 領 山 本 晋 士
古 矢 丈 雄

第2回 平成17年度

1例報告部門

対麻痺が癌の初発症状となった転移性胸髄内腫瘍の1例
千葉大整形 成 田 都 萬納寺 誓 人
宮 下 智 大 門 田 領
西 尾 豊 山 田 寛 明
染 谷 幸 男 大 河 昭 彦
山 崎 正 志
千葉市立青葉病院整形 村 上 正 純

基礎部門

γ7脊髄損傷に対するG-CSF (granulocyte colony stimulating factor)の治療効果とその機序について
千葉大学大学院 西 尾 豊

臨床部門

神経筋原性脊柱変形に対する下位腰椎までのinstrumentation手術(脊柱変形と骨盤の矯正効果)
国立千葉東病院整形 高 相 晶 士 井 上 雅 俊
船橋整形外科西船クリニック 中 田 好 則
聖隷佐倉市民病院整形 南 昌 平 小 谷 俊 明

第3回 平成18年度

1 例報告部門

重症睡眠時無呼吸症候群を合併したリウマチ性高度環軸椎垂直亜脱臼の1例

松戸市立病院整形 赤木 龍一郎 丹野 隆 明
品田 良之 飯田 哲
安宅 洋美 金 泰成
佐野 栄 藤塚 光 慶

基礎部門

Wnt-Rykシグナルは脊髄損傷後の軸索伸展を阻害し機能回復を制限する

千葉大学大学院 宮下 智大

臨床部門

Sprengel shoulderの治療成績

千葉県こども病院整形 西須 孝 亀ヶ谷 真琴
見目 智紀

第4回 平成19年度

1 例報告部門

外傷後に発症したchylous knee effusionの1例

国立病院機構千葉東病院整形 田原 正道 勝見 明
赤澤 努 大塚 嘉則
千葉県救急医療センター整形 北原 聡太

基礎部門

ラット脊髄由来Glial-Restricted Precursorの分離とAstrocyteへの分化誘導

千葉大学大学院 古矢 丈雄

臨床部門

アンカーを用いない鏡視下腱板修復術の治療成績

松戸整形外科病院整形 石毛 徳之 黒田 重史
住吉 徹是 丸田 喜美子
篠原 寛 休

第5回 平成20年度

1 例報告部門

膝関節内に生じた滑膜血管腫の1例

千葉大整形 星 裕子 佐 粧 孝 久
中 川 晃一 鶴 岡 弘 章
東 山 礼 治
井上記念病院 小 林 幸 平

基礎部門

ラット脊髄圧挫損傷モデルにおけるグリア前駆細胞由来アストロサイト移植の検討
千葉大学大学院 古 矢 丈 雄

臨床部門

腱板不全断裂に対する鏡視下腱板修復術の治療成績

松戸整形外科病院整形 石 毛 徳 之 黒 田 重 史
住 吉 徹 是 丸 田 喜 美 子
篠 原 寛 休

第6回 平成21年度

1 例報告部門

頸椎OPLLに合併した椎間板ヘルニアにより急性四肢麻痺をきたし、術後著しい脊髄腫脹を呈した1例 -その病態について-

松戸市立病院整形 萩 原 茂 生 安 宅 洋 美
宮 下 智 大 品 田 良 之
飯 田 哲 河 本 泰 成
鈴木 千 穂 佐 野 栄
高 澤 誠
松戸整形外科病院脊髄センター 丹 野 隆 明

基礎部門

骨粗鬆症モデルラット腰椎の感覚神経支配の特性とリセドロネート投与および運動療法がもたらす効果
千葉大学大学院 折 田 純 久

臨床部門

当院における経皮的内視鏡下腰椎椎間板摘出術(PELD)70例の経験

小見川総合病院整形 清 水 純 人 佐 藤 正 樹
染 谷 幸 男 加 藤 啓

特別賞

自家細切軟骨片と滑膜細胞の同時移植による関節軟骨欠損の修復

千葉大学大学院 Louay Fallouh

第7回 平成22年度

1 例報告部門

ポリエチレンの磨耗により人工膝関節術後前方脱臼をきたした1例

千葉大学整形 佐藤 祐介 鈴木 昌彦
佐 粧 孝久 山口 智志
小林 達也 池川 直志
齋藤 雅彦 赤木 龍一郎

基礎部門

体外衝撃波照射によるラット神経筋接合部の破壊と再生

千葉大学大学院 見目 智紀

体神経障害性疼痛に対する内因性オピオイド前駆物質遺伝子導入による鎮痛効果

千葉大学大学院 石川 哲大

臨床部門

後十字靭帯温存型人工膝関節の最大屈曲角度に関連する因子の検討

千葉大学大学院 小林 達也

第8回 平成23年度

1 例報告部門

骨端線を伴う若年者前十字靭帯付着部剥離骨折の2例

松戸整形外科病院整形 石毛 徳之 篠原 寛 休
藤塚 光慶 住吉 徹 是
黒田 重史 丹野 隆 明
丸田 喜美子 安宅 洋 美
村田 亮 荻野 修 平

基礎部門

椎間板動的圧迫は椎間板局所の持続的な炎症と神経傷害を惹起する

ーラット尾椎椎間板穿刺圧迫モデルを用いた検討ー

千葉大学大学院 宮城 正行

臨床部門

むかで競争における外傷調査 (第3報)

北里大学医学部整形 東山 礼治
渡辺病院整形 宮本 周一 高森 尉之
平山 博久 渡辺 英一郎

第9回 平成24年度

若手部門

環軸椎の後方転位を伴った歯突起骨折の一例

君津中央病院整形

宮本卓弥	大塚誠
蓮江文男	中嶋隆行
藤由崇之	山内友規
竹下宗徳	大田光俊
廣澤直也	

基礎部門

Mmp13に対するshort interfering RNA (siRNA) の膝関節内注射投与による変形性膝関節症進行抑制効果の検討

千葉大学大学院 赤木 龍一郎

臨床部門

腰椎変性後側弯に対する前後合併矯正固定術の成績

千葉大学整形

大鳥精司	折田純	久
山内かづ代	鈴木	都
佐久間詳浩	久保田	剛
及川泰宏	稲毛一	秀
西能健	中田幸	夫

第10回 平成25年度

若手部門

両側椎骨動脈周囲に進展した骨巨細胞腫に対して術前の椎骨動脈血行再建・塞栓術が有用であった1例

千葉大整形

小野嘉允	大田光俊	
古矢丈雄	稲田大悟	
神谷光史郎	牧	聡
國府田正雄		

基礎部門

ラット股関節nerve growth factor投与モデルにおける支配感覚神経の特性の変化に関する検討及び疼痛行動評価

千葉大学大学院 大前 隆 則

臨床部門

3D MRIによる足関節外側靭帯の形態評価

千葉大整形

山口智志	渡辺淳也
向山俊輔	村松佑太
赤津頼一	葛城穰
府川泰輔	遠藤純
佐粧孝久	
松本浩史	

千葉大学医学部付属病院放射線部

第11回 平成26年度

若手部門

陳旧性大胸筋腱断裂の1例

金沢病院整形 貞 升 彩 脇 田 浩 正
高 橋 仁 高 山 篤 也

基礎部門

Extended Extensor Digitorum Communis (EDC) splitting approachの解剖学的検討－尺骨茎状突起骨折の内固定を目的として－

千葉大学大学院 助 川 浩 士

臨床部門

馬尾神経鞘腫摘出術に伴う神経脱落症状

千葉大整形 古 矢 丈 雄 國府田 正 雄
稲 田 大 悟 神 谷 光史郎
大 田 光 俊 牧 聡

独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター整形 大 河 昭 彦
千葉市立青葉病院整形 村 上 正 純

第12回 平成27年度

若手部門

大腿骨転子部骨折術後に発症した仮性動脈瘤の1例

千葉メディカルセンター 木 下 英 幸 橋 本 将 行
平 山 次 郎 藤 田 耕 司
竹 内 慶 雄 岩 崎 潤 一
山 崎 博 範 北 村 充 広
森 川 嗣 夫

基礎部門

長期保存凍結乾燥多血小板血漿の骨癒合促進効果

千葉大学大学院 志 賀 康 浩

臨床部門

小児期・思春期および若年成人期（AYA期）に発症した高悪性度の骨・軟部肉腫のサバイバーにおける結婚と妊孕性について

千葉県がんセンター 米 本 司 岩 田 慎太郎
鴨 田 博 人 石 井 猛

第13回 平成28年度

若手部門

大腿骨近位部骨折に対する早期手術の周術期合併症の比較検討

聖隷佐倉市民病院	穂積 崇史	岸田 俊二
	小谷 俊明	赤澤 裕
	佐久間 毅	佐々木 敬
	上野 啓介	中山 敬
	平松 翔	南 昌平

基礎部門

末梢神経障害性疼痛に対するVein Wrappingの疼痛抑制機序

千葉大学大学院 廣澤 直也

手指屈筋腱牽引によるA1 Pulleyの形態変化

千葉大学大学院 山崎 厚郎

臨床部門

第8頸椎神経根障害による下垂指症例に対する治療法の検討

千葉大整形	國府田 正雄	古矢 丈雄
	飯島 靖	齊藤 淳哉
	北村 充広	折田 純久
	稲毛 一秀	大 鳥 精司
千葉市立青葉病院	六角 智之	

第14回 平成29年度

若手部門

脊髄静脈への逆流を伴う脊髄硬膜外動静脈瘻8例の血管造影像の検討

成田赤十字病院	穂積 崇史	板橋 孝
	喜多 恒次	板寺 英一
	川口 佳邦	萬納寺 誓人
	林 浩一	府川 泰輔
	星 裕子	齋藤 正仁

基礎部門

サルコペニアにおける酸化ストレスの関与および抗酸化剤の効果の検討

千葉大学大学院 木下 英幸

臨床部門

低侵襲L5/S前方固定 (L5/S Oblique Lateral Interbody Fusion: OLIF51) 手技の確立と検証

千葉大整形 折田 純久

第15回 平成30年度

若手部門

超高齢者における人工肩関節全置換術の治療成績

船橋整形外科病院

嶋田洋平 高橋憲正
竹内康剛 濱田博成
星加昭太 上田祐輔
森岡健介 渡海守人
松木圭介 菅谷啓之

基礎部門

凍結乾燥多血小板血漿の薬理学活性の検討

千葉県がんセンター
千葉大整形

木下英幸 稲毛一秀
折田純久 阿部幸将
志賀康浩 乗本将丈
井上雅寛 古矢丈
海村朋孝
大鳥精司

臨床部門

手根管症候群を初発とした若年女性の全身性アミロイドーシスをともなう多発性骨髄腫の1例

東京女子医科大学 岩倉菜穂子

第16回 平成31年度（令和元年度）

若手部門

人工知能を用いた大腿骨近位部骨折の診断

千葉大整形
聖隷佐倉市民病院

山田有徳 牧 聡
岸田俊二

基礎部門

RNA-seqを用いた慢性疼痛モデルマウスの脊髄における遺伝子発現変化の検討

千葉大学大学院医学研究院 機能形態学

穂積崇史 山口淳
北城敬子 實石達也

臨床部門

リバーズ型人工肩関節置換術におけるNotchingの発生頻度と臨床成績

千葉大整形 嶋田洋平

第17回 令和2年度

若手部門

術前の立位時腰椎アラインメントが単椎間腰椎椎体間固定術の術後成績に及ぼす影響

東千葉メディカルセンター	大山秀平	井上雅寛
	渡辺敦也	中嶋隆行
	佐藤祐介	青木保親
千葉県立佐原病院	久保田剛	
千葉大整形	折田純久	大鳥精司
東邦大学医療センター 佐倉病院	中川晃一	

基礎部門

疼痛慢性期における脊髄の遺伝子発現プロファイルの特徴とCdk15の機能に関する検討

千葉大学大学院医学研究院 機能形態学	穂積崇史	澤井撰
	北城敬子	實石達也
	山口淳	

臨床部門

機械学習を用いた頸髄損傷の予後予測

千葉大整形	沖松翔	
-------	-----	--

第18回 令和3年度

若手部門

整形外科医では診断困難だった、右大腿部痛を呈する『ヘルニア』の1例

聖隷佐倉市民病院	鈴木徳孝	岸田俊二
	小谷俊明	佐久間毅
	上野啓介	飯島靖
	梶原大輔	坂下孝太郎
	奥山晃平	中野志保
	稲熊佳代	野苺家舜
	梅田涼	南昌平

基礎部門

sc-RNAseqによる誘導性気管支関連リンパ組織形成に関する新規細胞集団の解析

千葉大整形	菱谷崇寿	
千葉大免疫発生学	木内政宏	平原潔
	中山俊憲	

臨床部門

仙骨骨折に対する新たな骨盤内後方固定術

聖隷横浜病院	大田光俊	木内均
	竹下宗徳	横谷純子
	山田寛明	天野景治
地方独立行政法人 さんむ医療センター	石川哲大	海村朋孝

千整会奨励賞に関する規約

- * 千葉医学会整形外科例会で発表された演題の中で、2年間の募集期間内に英文誌に採択されたものから特に優秀な3論文を対象とする。
(基礎部門1演題、臨床部門1演題、若手部門1演題)
- * 選考は募集期間終了後に選考委員による査読によって行う。
- * 選考は千葉大学の文部教官から選任した査読委員3名による採点に基づく。各論文の共同演者および所属グループに属する者は当該論文の査読委員から除外する。各査読委員が10点満点で点数をつけ、その合計点を以て選考委員長の総合評価を含め各部門の最優秀論文を決定する。
- * 採点は研究デザインおよび方法、研究テーマの妥当性と意義、結果の有用性などを総合的に評価する。
- * 最高得点を獲得した論文が複数ある場合はその全てに賞を与えることとする。
- * 受賞者へは賞状と賞金50,000円を授与する。

以上

千整会奨励賞 選考委員長
高橋 和久

演題プログラム

12月16日（金）

15：00 開会の辞 落合信靖先生

15：05～15：30 手 基礎 1 松浦佑介先生

1. 有限要素解析を用いた手関節角度による関節面応力分布変化の検討
千葉大整形 野本 堯
2. 有限要素解析法を用いた母指CM関節症に対する第1中手骨骨切り術後のCM関節圧の変化
千葉大整形 佐久間 昭 利

3. 指PIP関節側副靭帯の強度および手術方法の検討
千葉大整形 久保田 憲 司

4. MRIを用いた手指伸筋腱の画像解剖学的検討
千葉大整形 松 沢 優香里

5. 光学式三次元的動作解析システムを用いた静脈採血手技中の上肢動作分析
千葉大整形 北 條 篤 志

15：30～16：00 膝・足 基礎 渡邊翔太郎先生

6. 脛腓関節離開を伴う足関節果部骨折の手術におけるcenter-center methodの妥当性の検討
千葉大整形 中 嶋 啓 文

7. 2方向X線透視による2D/3Dレジストレーションを用いた、荷重運動における人工足関節の生体内動態解析
千葉大整形 三 上 行 雄

8. Forgotten Joint Score 12を用いたACL再建術の術後1年と2年での成績比較

千葉大整形 坂本卓弥

9. 前十字靭帯再建術後の内側半月板逸脱量に影響を及ぼす因子に対する分析的観察研究

千葉大整形 伊藤竜

10. 内側半月板後根断裂後の膝関節冠状面亜脱臼のMRIによる定量評価

千葉大整形 戸口郁

11. ラット変形性膝関節症モデルにおけるDiclofenac Etalhyaluronate (DF-HA) の関節内投与とヒアルロン酸 (HA) 関節内投与についての疼痛抑制効果、関節症性変化の比較検討

千葉大整形 渡慶次 壮一郎

16:00~16:30 脊椎 基礎1 牧 聡 先生

12. ラット圧迫性脊髄症モデルに対する除圧術とエリスロポエチン併用効果の検討

千葉大整形 白谷悠貴

13. ラット脊髄慢性圧迫モデルにおける、脊髄症発症ラットと無症候ラットの比較

千葉大整形 三浦正敬

14. ラット非骨傷性頸髄損傷モデルに対する早期除圧の有効性
～重症度別の検討～

千葉大整形 永 瀧 優 樹

15. 人工知能を用いた外傷患者体幹CTにおける骨折スクリーニング

千葉大整形 井上 嵩 基

16. 敵対的生成ネットワーク（GAN）による脊髄腫瘍のMRI単純画像から疑似造影画像の生成

千葉大整形 丸山隼太郎

17. 敵対的生成ネットワーク（GAN）による頸椎頸髄損傷のMRI T2強調像からSTIR像への変換

千葉大整形 弓手惇史

休憩

- 16：40～17：00 肩・肘 基礎 橋本瑛子先生

18. ラットアジュバンド関節炎モデルに対する拡散型圧力波の効果

千葉大整形 平岡祐

19. MIAラット肩関節炎モデルにおける疼痛評価

千葉大整形 伊勢昇平

20. リバーズ型人工肩関節置換術前後における三角筋体積の変化と臨床成績への影響

千葉大整形 服部史弥

21. 肘内側側副靭帯の再建方法による安定性比較

千葉大整形 稲垣健太

- 17：00～17：30 股・その他 基礎 瓦井裕也先生

22. 初回人工股関節置換術セメントステムにおけるcortical hypertrophyは臨床成績に影響するのか？

千葉大整形 寺川寛朗

23. MRIを用いた股関節前方アプローチ肢位における大腿神経血管束への影響の評価

千葉大整形 鶴見要介

24. 日本人骨格に合わせてステム長を短縮したZweimüller型インプラントの固定様式～術後CTを用いた三次元的評価～

千葉大整形 米 屋 貴 史

25. 関節炎におけるSemaphorin 3 Gの役割について

千葉大整形 正 田 純 平

26. scRNA-seqによる誘導性気管支関連リンパ組織 (iBALT) 形成に関する新規細胞集団の解析

千葉大学大学院免疫発生学 菱 谷 崇 寿 木 内 政 宏
平 原 潔 中 山 俊 憲

27. CD69はS1P1を抑制することで、Tissue resident memory T cellの組織常在性を制御する

千葉大整形 平 沢 累
千葉大学 免疫発生学 岩 村 千 秋 平 原 潔
中 山 俊 憲

17:30～18:00

脊椎 基礎 2

志 賀 康 浩 先生

28. 人工知能を用いたMRIによる化膿性脊椎炎とModic変性の鑑別

千葉大整形 向 畑 智 仁

29. ラット卵巣摘出 (OVX) モデルにおけるRomosozumab投与による骨癒合促進効果

千葉大整形 奥 山 晃 平

30. ラット腰椎後側方固定術 (PLF) モデルでの骨癒合促進効果におけるRomosozumab至適用量の検討

千葉大整形 俊 徳 保

31. PRPを用いたラット後側方固定術モデルにおける骨癒合促進効果の検討

千葉大整形 小 田 切 拓 磨

32. ウサギPLFモデルを用いたフリーズドライ化ヒトiPS細胞由来血小板の骨形成促進効果の検討

千葉大整形 新井隆仁

33. iPS細胞由来不老化間葉系幹細胞による骨再生

千葉大学大学院イノベーション再生医学 田代 奨

18:05~18:30

手 基礎2

金塚 彩 先生

34. 腱移行による母指伸展再建法の確立

千葉大整形 伊藤陽介

35. 爪面对向角度は母指回内角度を反映する～各年齢層における正常域分布～

千葉大整形 谷口慎治

36. ばね指への低用量トリアムシノロン腱鞘内注射の治療成績

千葉大整形 渡辺 丈

37. 前腕骨間膜腱様部の材料特性の調査

千葉大整形 戸口泰成

38. 舟状骨・橈骨遠位端における骨密度の経年的変化

千葉大整形 岩崎 龍太郎

12月17日 (土)

8 : 30 ~ 9 : 00

股 臨床 1

神 野 敬士郎 先生

39. 大腿骨転子部骨折の新しいインプラント選択肢

~CM Fortis Nailの利点と見えてきた課題~

沼津市立病院	吉 村	眞	向 山 俊 輔
	相 庭 温 臣		門 田 領
	小 野 嘉 允		野 口 裕 司
	伊 東 遥 輝		下 山 勝 仁

40. 当院における大腿骨頸部骨折に対する骨接合術後Late segmental collapse発生率の検討

習志野第一病院	森	貴 大	菅 野 真 彦
	三 橋	繁	萩 原 雅 司
	杉 岡 佳 織		中 村 伸 一 郎
	木 下 知 明		鎌 田 尊 人
	三 橋	稔	

41. 当院におけるTFNA cement augmentation systemの使用経験

君津中央病院	遠 藤 雄 二	大 塚 誠
	藤 由 崇 之	山 崎 貴 弘
	細 川 博 昭	穂 積 崇 史
	矢 崎 め ぐ み	米 井 梨 華
	澤 田 良 平	福 島 駿
	田 中 正	

42. ビスホスホネート製剤長期内服中に人工股関節周囲骨折を生じた1例

千葉大整形	吉 野 啓 人	米 屋 貴 史
	萩 原 茂 生	瓦 井 裕 也
	正 田 純 平	鶴 見 要 介
	平 沢 累	寺 川 寛 朗
	中 村 順 一	

43. 初回洗浄後の遷延した成人化膿性股関節炎に対しCLAPを用いた1例

千葉メディカルセンター 酒井晋二郎 縄田健斗
藤田耕司 橋本将行
竹内慶雄 岩崎潤一
齊藤雅彦 山崎博範
芝山昌貴 池田耀介
永井春樹 平山次郎

44. 寛骨臼骨折後に大腿骨頭壊死をきたしTHAを施行した2例

東千葉メディカルセンター 森川友貴 葉佐俊
青木保親 佐藤祐介
佐藤雅 脇田浩正
堀井真人 秋山友紀
佐藤貴允

9:00~9:25

脊椎 臨床1

穂積崇史先生

45. 経終板貫通スクリュー軌道での椎体形成術を併用したびまん性特発性増殖症を有する高齢者の腰椎椎体骨折の1例

国府台病院 橋場大輔 藤本和輝
中川量介 新井元

46. 当院における軟骨無形成症患者の腰部脊柱管狭窄症に対する治療経験

千葉大整形 鈴木諒 小田切拓磨
志賀康浩 折田純久
稲毛一秀 江口和
向畑智仁 俊徳保
渡慶次 壮一郎 大鳥精司

47. 椎間板造影ができず確定診断に苦慮した椎間板性腰痛の1例

千葉大整形 石山皓一 渡慶次 壮一郎
志賀康浩 稲毛一秀
折田純久 江口和
古矢丈雄 牧 聡
小田切拓磨 向畑智仁
大鳥精司

48. 胸腰椎DISH下端骨折に対する終板貫通スクリューとFenestrated screwによる短椎間固定の試み

さんむ医療センター 飯田 昂 大 石川 哲 大
葛 城 穰 佐藤 淳
佐々木 康 人 武田 拓 時
山 川 奈々子 新行内 龍太郎

49. 脊椎破裂骨折に対する手術検討

君津中央病院 矢崎 めぐみ 藤 由 崇 之
穂積 崇 史 山崎 貴 弘
細川 博 昭 澤田 良 平
米井 梨 華 福島 駿
遠藤 雄 二 大塚 誠
田 中 正

9 : 25 ~ 9 : 45

足 臨床

中 川 量 介 先生

50. 踵骨関節内骨折に対するsinus tarsi approachを用いたプレート固定術の治療成績

船橋市立医療センター 森本 美 希 鮫田 寛 明
池之上 純 男 染谷 幸 男
大原 建 矢野 齐
荒木 貴 裕 三村 雅 也

51. 3DMRIを用いた前距腓靭帯フットプリント面積の計測

千葉大整形 河野 健 太 山口 智 志
木村 青 兎 三上 行 雄
中嶋 啓 文 吉本 夕里子
渡邊 翔太郎 佐 粧 孝 久
大鳥 精 司
新潟医療福祉大学 医療技術学部理学療法学科 江 玉 睦 明

52. 3DMRIを用いた前距腓靭帯付着部位置の定量評価と信頼性の検討

千葉大整形	吉本夕里子	山口智志
	木村青児	三上行雄
	中嶋啓文	渡邊翔太郎
	伊藤竜	坂本卓弥
	佐粧孝久	

53. Lisfranc関節脱臼骨折に対する足部用ロッキングプレートを用いた関節固定術

富士整形外科病院	佐久間亮輔	渡邊英一郎
	高森尉之	望月眞人
	木島丈博	山崎修司

休憩

9:55~10:25

肩・肘 臨床

嶋田洋平先生

54. 鏡視下上腕二頭筋長頭腱固定術の手技による成績の比較

船橋整形外科病院スポーツ医学・関節センター	山田有徳	高橋憲正
	松木圭介	佐々木裕
	上田祐輔	星加昭太
	喜友名翼	濱田博成
	松葉友幸	上條秀樹
	玉置大恵	出口友彦
	原口亮	

55. 上腕骨骨折術後偽関節に遅発性感染を合併した1例

成田赤十字病院	佐々木徹	板寺英一
	川口佳邦	萬納寺誓人
	府川泰輔	星裕子
	三浦道明	鈴木健司
	沖松翔	濱野寛之
	梅田涼	河野真奈美
	喜多恒次	

56. 上腕骨近位端骨折における腱板断裂の合併頻度

船橋整形外科病院スポーツ医学・関節センター 永 井 萌 高 橋 憲 正
松 木 圭 介 佐々木 裕
上 田 祐 輔 星 加 昭 太
喜友名 翼 濱 田 博 成
松 葉 友 幸 上 條 秀 樹
玉 置 大 恵 出 口 友 彦
原 口 亮 山 田 有 徳

57. 早期の固定が必要であった鎖骨骨折～座位レントゲン評価の可能性～

千葉県救急医療センター 八 本 直 季 姫 野 大 輔
眞 木 成 美 稲 田 大 悟

58. 人工肘関節置換術後感染に対し持続局所抗菌薬還流を予防的に併用し再置換術を行った1例

千葉大整形 山 形 優 貴 落 合 信 靖
橋 本 瑛 子 伊 勢 昇 平
稲 垣 健 太 平 岡 祐
服 部 史 弥

59. 変形性肘関節症に伴う関節拘縮に対するクロワードドリルを用いたOuterbridge-柏木法の治療成績

西能病院 庄 田 百 佑 堂 後 隆 彦
山 田 均 西 能 健

10:25～10:50

腫瘍

土 屋 流 人 先生

60. 左下肢痛を呈した悪性リンパ腫坐骨神経浸潤の1例

船橋中央病院 鈴 木 徳 孝 阿 部 幸 喜
山 下 桂 志 山 下 正 臣
佐々木 俊 秀 山 岡 昭 義
中 島 聡 之 根 本 和 久
小 澤 真 一

61. 転移性脊椎腫瘍患者の術前好中球リンパ球比（NLR）による術後早期死亡の予測

千葉県がんセンター 武田 昂典 鴨田 博人
木下 英幸 萩原 洋子
米本 司

62. 大腿骨近位部に発生した類骨骨腫の2例
～シンチレーションカウンターを用いた術中腫瘍同定の試み～

千葉医療センター 真先 勇太 阿部 功
山村 純史 今井 英雄
林 浩一 村上 宏宇
大河 昭彦

63. 骨肉腫患者における血清レドックス制御タンパク質発現の臨床および基礎的解析

千葉県がんセンター 木下 英幸 鴨田 博人
萩原 洋子 米本 司

64. 患者由来細胞株を使用した骨巨細胞腫に対する化学療法開発に向けた抗がん剤の網羅的薬効評価試験

国立がん研究センター研究所 希少がん研究分野 秋山 太郎 近藤 格
千葉大整形 土屋 流人 落合 信靖
大鳥 精司
国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 岩田 慎太郎 川井 章

休憩

11：00～11：30 脊椎 臨床2 宮本卓弥先生

65. 術後急性期における重度歩行障害を有する胸髄症に対する反復交互運動歩行リハビリテーションの治療効果

千葉大学医学部附属病院 リハビリテーション部 高瀬 慶太 深田 亮
但木 亮介 桑田 麻由子
石井 駿 森田 光生
赤坂 朋代 村田 淳
千葉大整形 古矢 丈雄 大鳥 精司

66. 機械学習を用いたWebアプリによる脊髄損傷のリハビリ病院退院時ASIA Impairment Scaleの予測

国保旭中央病院 北川 恭太

67. アテトーゼ型脳性麻痺に伴う頸髄症に対しヒト脱灰骨基質使用吸収性骨再生用材料を併用し頸椎後方除圧固定術を施行した1例

千葉大整形	和泉光鎮	永 瀧 優 樹
	古 矢 丈 雄	牧 聡
	井 上 嵩 基	弓 手 惇 史
	三 浦 正 敬	白 谷 悠 貴
	丸 山 隼太郎	志 賀 康 浩
	稲 毛 一 秀	江 口 和
	折 田 純 久	大 鳥 精 司

68. 初期頸髄症に対する新規スクリーニング法の検討

千葉大学医学部附属病院	リハビリテーション部	深 田 亮	但 木 亮 介
		高 瀬 慶 太	桑 田 麻由子
		森 田 光 生	赤 坂 朋 代
		村 田 淳	
千葉大整形		古 矢 丈 雄	大 鳥 精 司

69. 歯突起後方偽腫瘍の術後に歯突起の骨侵食が拡大して病的骨折を起こした1例

千葉大整形	鹿 間 遼	三 浦 正 敬
	牧 聡	永 瀧 優 樹
	丸 山 隼太郎	白 谷 悠 貴
	井 上 嵩 基	弓 手 惇 史
	古 矢 丈 雄	大 鳥 精 司

70. 頰椎後方すべりに伴う椎間孔狭窄により生じた神経根症に対し、後方除圧矯正固定術を施行した1例

千葉大整形	手塚 猛 司	古 矢 丈 雄
	牧 聡	井 上 嵩 基
	弓 手 惇 史	三 浦 正 敬
	白 谷 悠 貴	丸 山 隼太郎
	永 瀧 優 樹	稻 毛 一 秀
	江 口 和 司	折 田 純 久
	大 鳥 精 司	
千葉医療センター	林 浩 一	村 上 宏 宇
	大 河 昭 彦	

11:30~11:55

膝 臨床1

堀 井 真 人 先生

71. 人工膝関節置換術においてドレーン挿入は必要か

松戸市立総合医療センター	高 野 冴 加	河 本 泰 成
	飯 田 哲	品 田 良 之
	鈴 木 千 穂	佐 野 栄
	宮 下 智 大	加 藤 啓
	山 縣 寛 之	鍋 島 欣志郎

72. 脛骨側に多発性骨嚢腫を伴う変形性膝関節症に対して人工膝関節置換術を施行した1例

済生会習志野病院	野 村 大 樹	宮 城 仁
	小 川 裕 也	池 崎 隆三郎
	具志堅 翔	榎 本 圭 吾
	井 上 雅 俊	鳥 飼 英 久
	原 田 義 忠	

73. インターネット上の変形性膝関節症、腰部脊柱管狭窄症に関する患者向け情報の質と可読性の定量評価

千葉大整形	山 村 純 史	渡 邊 翔太郎
	山 口 智 志	木 村 青 児
	三 上 行 雄	戸 口 郁
	伊 藤 竜	坂 本 卓 弥
	中 嶋 啓 文	佐 粧 孝 久

74. 内側半月板後根断裂を伴った膝前十字靭帯損傷の1例

北千葉整形外科	村 松 佑 太	土 屋 敢
	高 瀬 完	篠 原 裕 治
	小 泉 涉	金 民 世
	萩 原 義 信	蓮 江 文 男
	国 司 俊 一	鈴 木 誠 之
	寺 門 淳	

75. 大腿四頭筋断裂の治療経験

金沢病院	小 島 匠 平	高 橋 仁
	水 谷 雅 哉	高 山 篤 也

昼 食

12:40~13:10

脊椎 臨床3

井 上 雅 寛 先生

76. 当院における腰椎椎間板ヘルニアに対する手術成績の検討

熊谷総合病院	中 根 涼	今 野 慎
	太 田 秀 幸	伊 藤 俊 紀
	橋 本 健	柿 沼 康 平

77. 電動式経皮的椎弓根スクリーの経験

下志津病院	西石垣 誠 友	山 中 一
	玉 井 浩	鈴 木 宗 貴
	篠 原 将 志	
千葉大整形	江 口 和	

78. 後側方固定術PLF術後6年で遅発性SSIを生じた慢性骨髄性白血病患者の1例

千葉大整形	高橋直弘	江口和
	折田純久	稲毛一秀
	志賀康浩	小田切拓磨
	向畑智仁	俊徳保
	奥山晃平	渡慶次壮一郎
	大鳥精司	

79. 腰椎病変から肉芽腫の病理像を得るも確定診断に難渋した1例

千葉大整形	川島悠	小田切拓磨
	志賀康浩	折田純久
	稲毛一秀	江口和
	向畑智仁	奥山晃平
	渡慶次壮一郎	俊徳保
	大鳥精司	

80. 脊椎手術後疼痛症候群 (failed back surgery syndrome) の若年男性の1例

千葉大整形	手嶋源太郎	向畑智仁
	志賀康浩	稲毛一秀
	江口和	折田純久
	牧聡	古矢丈雄
	大鳥精司	

81. 非特異的急性腰痛に対するエコーガイド下 Hydro release有用性の検討

公立長生病院	船石裕樹	丸田哲郎
	土岐恭範	小笠原明
	小野豊	

13 : 10~13 : 35

股 臨床2

菅野真彦先生

82. 当院における非転位型大腿骨頸部骨折に対するFNSを用いた骨接合術の術後成績

千葉市立青葉病院	永井彬登	輪湖靖
	吉本夕里子	吉本拓真
	寺川文英	谷口慎治
	山口毅	山田俊之
	渡邊仁司	茂手木博之
	六角智之	坂本雅昭

83. 不安定型大腿骨転子部骨折に対してOLSAを使用した経験

金沢病院	水谷雅哉	高橋仁
	小島匠平	佐久間詳浩
	高山篤也	

84. 若年男性に生じた大腿骨頸部疲労骨折の1例

千葉大整形	矢野史哉	正田純平
	中村順一	萩原茂生
	瓦井裕也	鶴見要介
	米屋貴史	寺川寛朗

85. 大腿骨近位部骨折は亜鉛欠乏の予測因子である

帝京大学ちば総合医療センター	飯田大輔	重村知徳
	山本陽平	北村昂己
	川口大貴	村田泰章

86. 大腿骨近位部骨折における再手術例の検討

聖隷佐倉市民病院	森安理紗	岸田俊二
	南昌平	佐久間毅
	上野啓介	飯島靖
	梶原大輔	奥脇駿
	大山秀平	岩田秀平
	松井良賢	中島貴子
	小谷俊明	

休 憩

13:45~14:05

小児

及 川 泰 宏 先生

87. 歩行開始後に診断された発育性股関節形成不全（完全脱臼）の検討

千葉県こども病院	有 馬 準之助	柿 崎	潤
	及 川 泰 宏	木 下	大
千葉こどもとおとなの整形外科	亀ヶ谷 真 琴	西 須	孝
	都 丸 洋 平		
東京医科歯科大学整形外科	瀬 川 裕 子		

88. 左下腿骨折術後感染で骨髓炎に至った先天性無痛無汗症児の1例

成田赤十字病院	河 野 真奈実	三 浦 道 明
	板 寺 英 一	川 口 佳 邦
	萬納寺 誓 人	府 川 泰 輔
	星 裕 子	鈴 木 健 司
	沖 松 翔	濱 野 寛 之
	梅 田 涼	佐々木 徹
	喜 多 恒 次	

89. 脳性麻痺患児の下肢装具修理についての検討

千葉県千葉リハビリテーションセンター	小 林 樹	鶴 岡 弘 章
	付 岡 正	常 泉 吉 一
	浅 野 由 美	染 谷 政 幸
	菊 地 尚 久	

90. 小児橈骨遠位端骨折後の変形に対して早期に矯正手術を施行した1例

千葉大整形	細 見 裕 紀		
東京都立墨東病院高度救命救急センター	松 山 善 之	野 苅家	舜
	堀之内 仁 詞	布 目 愛	紗
	金 勤 東	寺 村	晋

14 : 05 ~ 14 : 40

脊椎 臨床 4

齊 藤 淳 哉 先生

91. 成人脊柱変形手術における脊椎アライメントと後横隔膜脚腔の解析：急性腹腔動脈圧迫症候群の危険因子

聖隷佐倉市民病院	大 山 秀 平	小 谷 俊 明
	佐久間 毅	飯 島 靖
	奥 脇 駿	岩 田 秀 平
	南 昌 平	
千葉大整形	大 鳥 精 司	

92. 頸椎圧迫骨折による局所後弯変形により平山病に類似した症状を呈した1例

千葉大整形	清 水 文 也	丸 山 隼 太 郎
	古 矢 丈 雄	牧 聡
	井 上 嵩 基	弓 手 惇 史
	三 浦 正 敬	白 谷 悠 貴
	永 瀧 優 樹	大 鳥 精 司

93. 多発性骨髄腫加療中に胸椎化膿性脊椎炎併発後、脆弱性の両側椎弓根骨折を来した1例

千葉大整形	郭 江 裕	奥 山 晃 平
	志 賀 康 浩	折 田 純 久
	稲 毛 一 秀	江 口 和
	向 畑 智 仁	小 田 切 拓 磨
	俊 徳 保	渡 慶 次 壮 一 郎
	大 鳥 精 司	

94. 上位頸椎の硬膜外膿瘍に対してハローベストを用いて保存的治療を行った1例

千葉大整形	結 城 駿	白 谷 悠 貴
	牧 聡	弓 手 惇 史
	井 上 嵩 基	三 浦 正 敬
	丸 山 隼 太 郎	永 瀧 優 樹
	古 矢 丈 雄	大 鳥 精 司

95. 固定術を施行した化膿性脊椎炎の検討

国保旭中央病院	阿部照	新 昶 正 明
	杉山宏	川 村 剛 以
	山内友規	海 村 朋 孝
	降旗裕博	北 川 恭 太

96. modified PVFSを頭側アンカーに使用した後方固定術によって治癒した頸胸移行部化膿性脊椎炎の1例

聖路加国際病院	高田一晃	宮本卓弥
	津端悠	添田沙織
	目黒智子	和田進
	大石隆幸	天羽健太郎
	伊藤幹人	田崎篤
	北村信人	
君津中央病院	藤由崇之	

97. アクネ菌が検出され、サルコイドーシスとの鑑別に難渋した上位頸椎の結核性脊椎炎：症例報告

千葉大整形	中島聡之	牧 聡
	古矢丈雄	井上嵩基
	弓手惇史	三浦正敬
	白谷悠貴	永 瀧 優 樹
	丸山隼太郎	大 鳥 精 司

休 憩

14:50~15:10

膝 臨床2

小 川 裕 也 先生

98. 変形性膝関節症に対するopen wedge(OW) - high tibial osteotomy(HTO)と distal tuberosity tibial osteotomy(DTO)の術後関節鏡所見の比較検討

東邦大学医療センター佐倉病院 吉 田 有 希 赤 津 頼 一
中 島 新 園 部 正 人
齊 藤 淳 哉 山 田 学
小 山 慶 太 山 本 景一郎
岩 井 達 則 村 尾 真 季
中 谷 修 平 中 川 晃 一

99. 高齢者における高位脛骨骨切術の短期臨床成績

柏市立柏病院 守 屋 美知瑠 池 川 直 志
森 永 達 夫 南 徳 彦
池 田 修

100. 脛骨近位部偽関節による内反変形に対しhybrid high tibial osteotomy (HTO) を施行した1例

東邦大学医療センター佐倉病院 村 尾 真 季 赤 津 頼 一
中 島 新 園 部 正 人
齊 藤 淳 哉 山 田 学
小 山 慶 太 山 本 景一郎
岩 井 達 則 吉 田 有 希
中 谷 修 平 中 川 晃 一

101. Charcot-Marie-Tooth病に伴う高度両外反膝・両内反凹足に対して外科的矯正術が奏功した1例～第2報～

千葉大整形 梨 井 泰 熙 寺 川 寛 朗
中 村 順 一 萩 原 茂 生
瓦 井 裕 也 正 田 純 平
鶴 見 要 介 米 屋 貴 志
山 口 智 志 木 村 青 児

15 : 10~15 : 30

手 臨床

大 原 建 先生

102. 上腕三頭筋枝を用いた神経移行にて肩関節機能を再建した腕神経叢損傷の1例

千葉労災病院	田 山 将 暉	阿 部 圭 宏
	池 田 和 義	中 島 文 毅
	橋 本 光 宏	守 屋 拓 朗
	秋 本 浩 二	神 野 敬 士 朗
	濱 田 剛 史	齋 藤 隼
	矢 野 史 哉	

103. 手の軽いケガから外傷の診断能力を向上させる

仙台医療センター	小曾根 英	鳥谷部 莊 八
	三 浦 孝 行	下 寺 佐 栄 子

104. 中手骨骨頭壊死に対して大腿骨外側顆より採取した骨軟骨柱移植術を施行した1例

千葉労災病院	齋 藤 隼	阿 部 圭 宏
	池 田 義 和	中 島 文 毅
	橋 本 光 宏	守 屋 拓 朗
	秋 本 浩 二	神 野 敬 士 朗
	濱 田 剛 史	田 山 将 暉
	矢 野 史 哉	

105. 橈骨遠位端骨折に豆状骨脱臼を合併した4例

新東京病院	植 田 暢	坂 本 兼 太 郎
	高 岡 宏 光	高 野 光

15 : 30~16 : 00

外傷・その他

金 勤 東 先生

106. 深部静脈血栓症の術前スクリーニングとしての可溶性フィブリンモノマー複合体の可能性

帝京大学ちば総合医療センター	川 口 大 貴	重 村 知 徳
	山 本 陽 平	北 村 昂 己
	飯 田 大 輔	村 田 泰 章

107. 診断に難渋した多発外傷後に生じた四肢麻痺の1例

東京都立墨東病院 野 莉 家 舜 金 勤 東
細 見 裕 紀 堀之内 仁 詞
布 目 愛 紗 寺 村 晋
松 山 善 之

108. 転落外傷による外傷性胸部大動脈損傷と脊椎損傷を合併した1例

沼津市立病院 伊 東 遥 輝 門 田 領
吉 村 眞 野 口 裕 司
小 野 嘉 允 向 山 俊 輔
相 庭 温 臣 下 山 勝 仁
富士整形外科病院 望 月 眞 人

109. Ilizarov創外固定後の術後管理について～増し締め的重要性～

県立佐原病院 手 塚 悠 介 紺 野 健 太
林 伸 晃 吉 川 恵

110. 脆弱性骨盤骨折のMRI所見についての検討

千葉大整形 森 岡 勇 貴
聖隷横浜病院 大 田 光 俊 木 内 均
竹 下 宗 徳 横 谷 純 子
山 田 寛 明 天 野 景 治

111. 有限要素解析を用いた下腿骨骨幹部開放骨折治療における荷重量の決定

千葉大整形 本 宮 雅 之 松 浦 佑 介

16:00～16:10 奨励賞発表 高 橋 和 久 名誉教授

16:10～16:20 Award発表 南 昌 平 先生

16:20～16:30 閉会の辞 大 鳥 精 司 教授